

一般財団法人全国大学実務教育協会  
平成30年度会員校代表者交流会

1. 開催趣旨

大学の教育改革が本格化しているなか、今年のテーマを「時代を拓く大学教育の改革プログラム」と設定し、大学教育改革の問題について文部科学省及び大学関係者からの情報提供のもと、意見交換の場となる「会員校代表者交流会」を企画しました。

グローバル化、AI等の科学技術の高度化、人口の減少・長寿化、地域の過疎化などによる社会の構造変化、また若者や社会人の多様化が加速しており、予測できない複雑な社会の問題対応が避けられない時代になっています。こうした時代を生き抜く人材育成を担う大学では、専門知識・技能にとどまらず、人間力を基底におく複合的な視点、課題発見力、創造的課題解決力、総合的実践力等の汎用的能力の獲得が求められます。

それにはそれぞれの大学がもつ強み、地域の特性を活かしつつも、大学教育の抜本的な転換が避けられず、すでに様々な問題が浮上しています。意見交換から視点が広がる有意義な時間にして頂くことを願っております。

2. 開催内容

- ・日時：9月10日（月）13:00～17:45
- ・会場：アルカディア市ヶ谷（私学会館）5階「大雪」
- ・テーマ：『時代を拓く大学教育の改革プログラム』

13:05～13:15	開会挨拶：森脇道子（全国大学実務教育協会会長）
13:15～14:15	◆ 基調講演：文部科学省高等教育局企画官（併）高等教育政策室長 石橋 晶 「2040年を見据えた高等教育の将来像と今後の政策の展開について」
14:15～14:25	<休憩>
14:25～16:30  (発表時間 各20分)	◆ シンポジウム『時代を拓く大学教育の改革プログラム』 ・司会：常磐大学理事長 森 征一（全国大学実務教育協会副会長） ・メンバー ① 「Society5.0を生き抜く力の育成—中小規模私学の立場から」 尚綱学院大学学長 合田隆史 ② 「現代を <sup>い</sup> 生かす教育改革～人格教育に立脚したライフキャリア教育を中心に～」 広島女学院大学学長 湊 晶子 ③ 「地方短期大学における学び・育ちと人材育成」 富山短期大学学長 宮田伸朗 ④ 「本協会の教員養成プログラム開発について」 山梨県立大学理事長・学長 清水一彦 (全国大学実務教育協会副会長) ○質疑応答（補足説明を含む）
16:30～16:35	<休憩>
16:35～17:45	◆ 意見交換会

○ 総合司会：福井洋子（全国大学実務教育協会理事・大手前短期大学学長）